
お題「繰り返す」

悲劇のM

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

お題「繰り返し」

【Nコード】

N0889H

【作者名】

悲劇のM

【あらすじ】

文才の無い人が小説を書くVIPのスレ、あそこで性器を爆発させるお話を描いてる者がいたら、それはきつと私です。

「か、返してよお、そのクリトリスはあたしのだよお……」

「へっへーん、捕まえてみるよ!」

女の子のクリトリスを持った少年が逃げる。それを涙目で追いかける女の子。

「返してくれなきゃ、自分でオナニーできないよう」

「じゃあ代わりに俺が弄ってやるよ」

嫌らしい笑みを顔に張りつけた少年は、人差し指の先でクリトリスを撫でた。

クリトリスは女性の性感帯の一つである。たまらず女の子はビクッと震えた。

「んっ……やめ……っ!」

「ハハハ、やっぱり気持ちいいのか」

「か、返して、お願いだよお……」

快楽のせいでガクガク震える足だが、それでも尚、彼女は少年を追いかけた。

「取り返してみよう」

「ら、らめえ……いじないだよお」

さらに弄りつづける少年。すると、柔らかな感触に紛れ何か小さなボタンが。

「なんだろ? ボタンか?」

少年はボタンを押そうとする。

「!っ、ダメ! それは自爆スイッチになってるのぉ!!」

「えっ?」

少年が気付く頃には遅かった。カッチと無機質な音がクリトリスからとどく。

「わわーっ! 爆発する!!!」

次の瞬間、大きな爆発が起こった。ちゅどーん。

灰燼に帰した平野。少年の焼死体と、あざやかなクリトリスが転がっていた。

「もう、神様が下した罰なんだからねっ！」

女の子は自分の膣にクリトリスを装着した。これで一件落着となった。終劇。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0889h/>

お題「繰り返す」

2010年10月28日07時18分発行